

現行の資源管理方針等について

資源管理方針に関する検討会
～第4回ズワイガニ日本海系群B海域～

令和7年7月15日(火)

水産庁

1. 現行の資源管理方針の内容
(資源管理の目標・漁獲シナリオ)
2. 過去の漁獲・管理の状況について

1. 現行の資源管理方針の内容（資源管理の目標・漁獲シナリオ）

（資源管理の目標）

- ずわいがに日本海系群B海域は、現時点では、再生産関係を用いて目標管理基準値や限界管理基準値を示すことはできない。このため、再生産関係を用いた漁獲シナリオ導入が可能となるまでの数年間は、F30%SPRを代替的に用いて目標管理基準値を設定する。

（漁獲シナリオ）

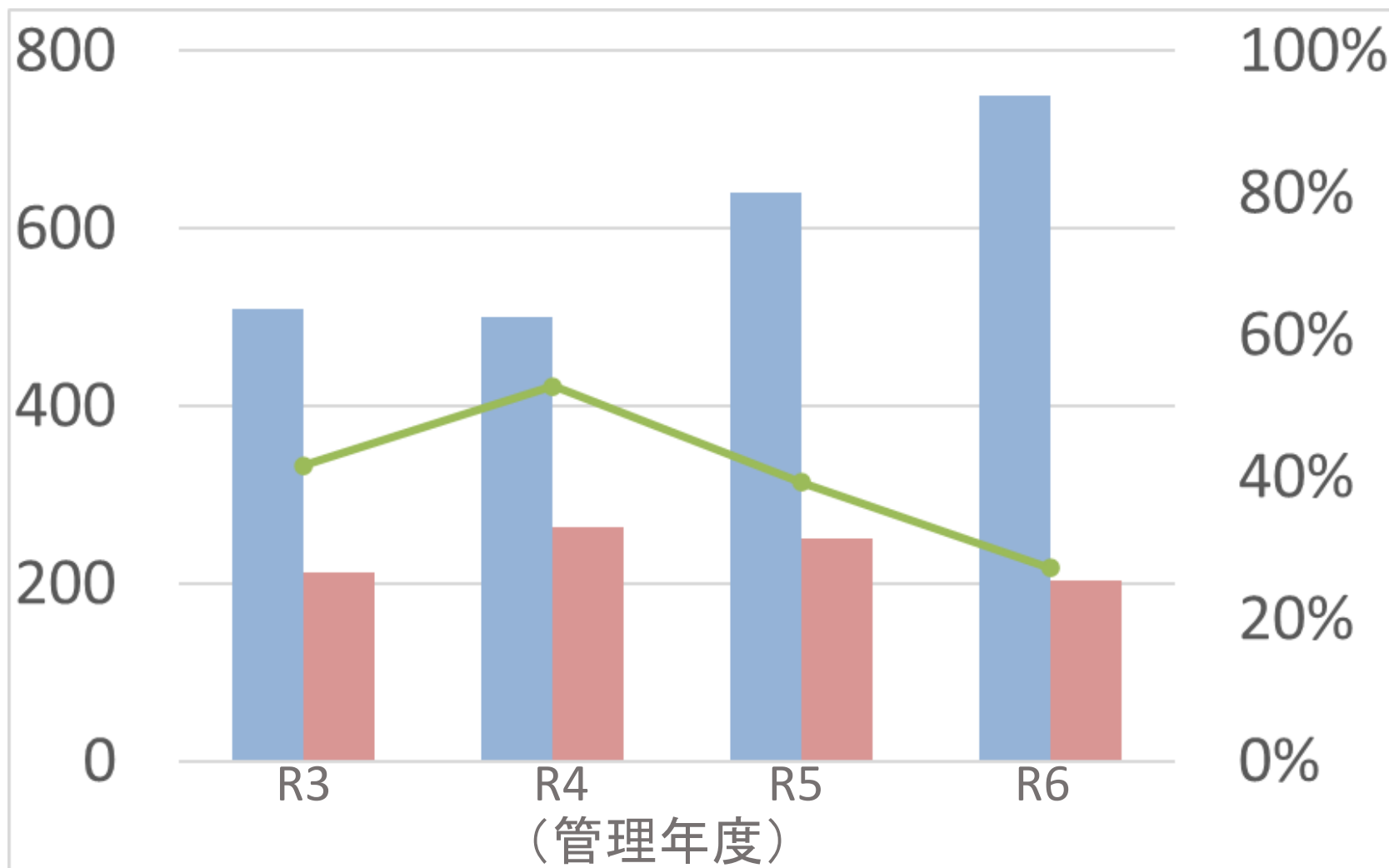
- 漁獲圧力は、F30%SPRを上回らないよう調整することとし、具体的には、この漁獲圧力に調整係数（ $\beta = 0.8$ ）を乗じた値（ $0.8F30\%SPR$ ）とする。

項 目	内 容	数 量
目標管理基準値	F30%SPR（加入量当たり親魚量（雌のみ）が、漁獲圧力が0の場合の加入量当たり親魚量に対し、30%となる漁獲圧力の水準）とすることで達成される資源水準の値	—
限界管理基準値	可能な限り早期に手法を開発して設定する	—

2. 過去の漁獲・管理の状況について 全体

全体

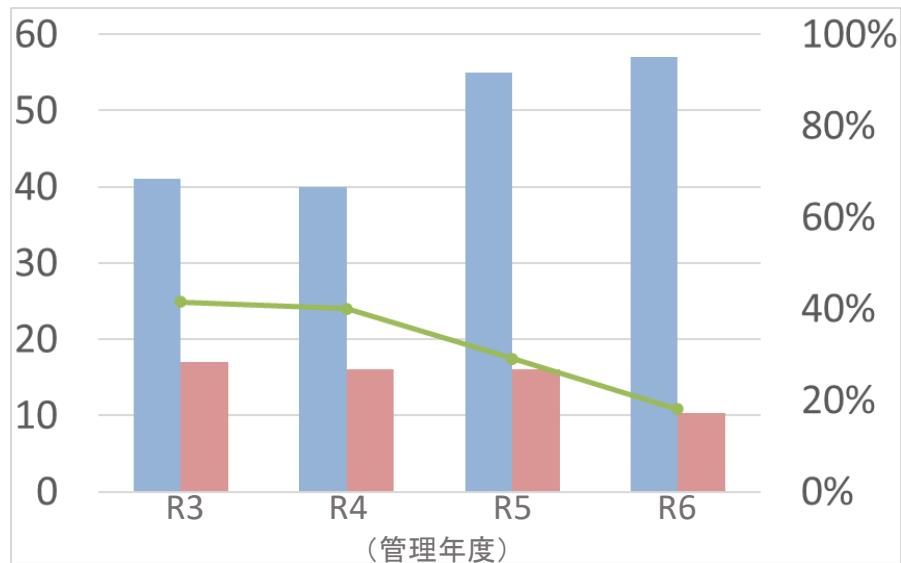
TAC(トン) 漁獲実績(トン) 消化率



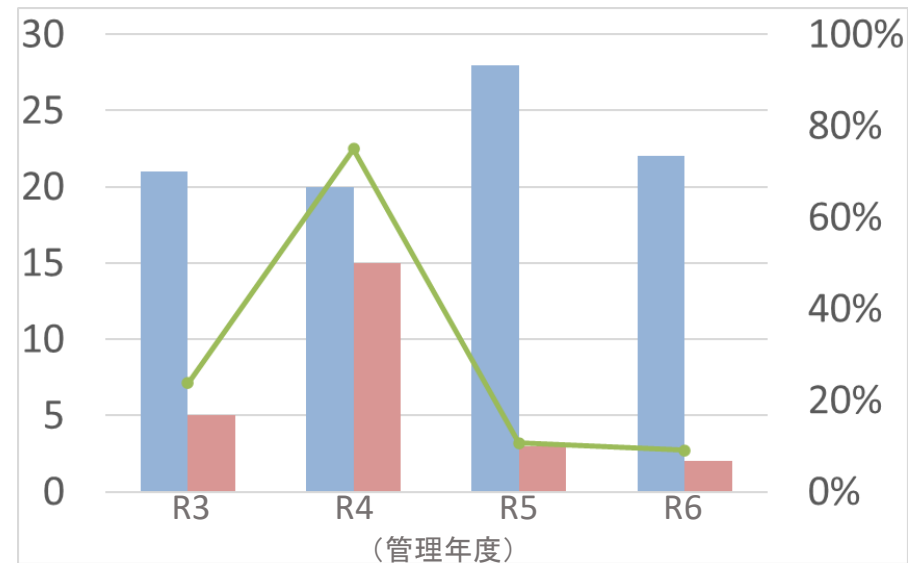
※R6の漁獲実績は速報値

2. 過去の漁獲・管理の状況について 数量明示①

沖合底びき網漁業及びずわいがに漁業



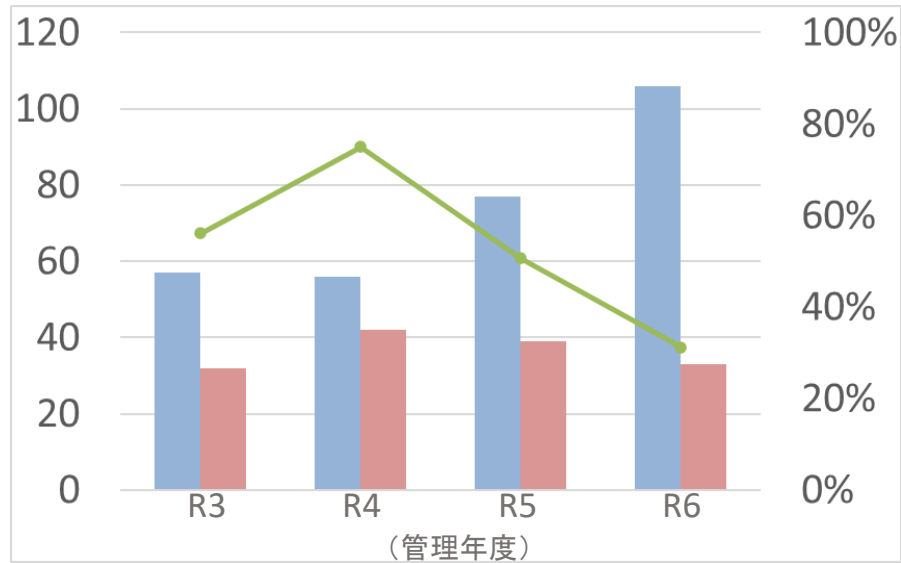
秋田県



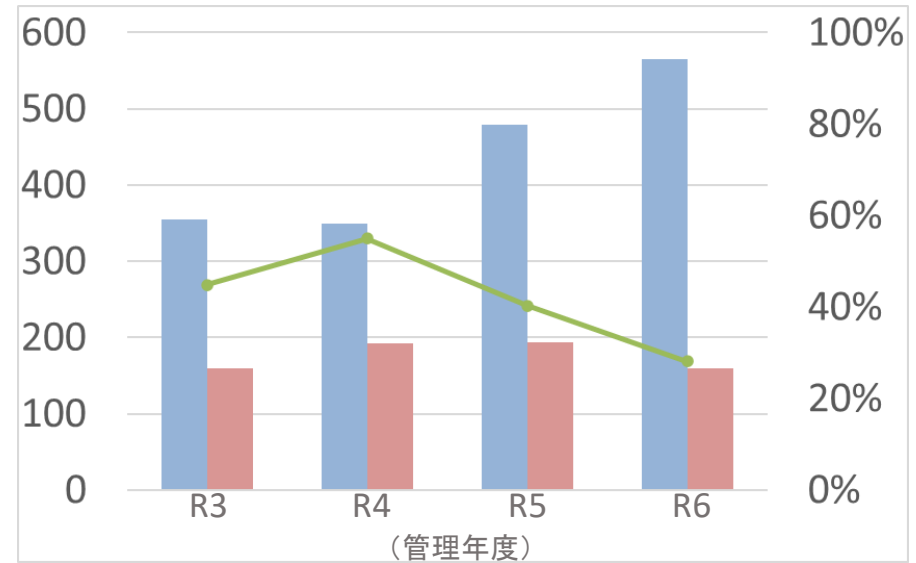
※R6の漁獲実績は速報値

2. 過去の漁獲・管理の状況について 数量明示②

山形県



新潟県



※R6の漁獲実績は速報値